## A First Step toward College English

Hidehiko Konaka

**Asahi Press** 

# 《《 音声ストリーミング配信 》》 http://text.asahipress.com/free/english/

この教科書の音声は、 上記ウェブサイトにて無料で配信しています。

#### A First Step toward College English

Copyright © 2017 by Asahi Press

All rights reserved. No part of this book may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying, recording or by any information storage and retrieval system, without permission in writing from authors and the publisher.

Short Readings by Max Hueber Verlag, Germany and Grafisk, Denmark

表紙デザイン:大下賢一郎 本文イラスト:駿高泰子

#### はしがき

本テキストは、英語に自信がない大学生が再度基礎から英語を習得することを目標に、ユーモアとウイットに富んだショートストーリーを教材に用い、日常よく使われる英語表現と基礎的な文法を学べるように編集されています。全部で20のユニットで構成されていて、どのユニットも同じ構成になっています。

【VOCABULARY CHECK】 日本語に合う英単語を選ぶ「語彙選択問題」です。

【USEFUL EXPRESSIONS 】 日常表現を含んだ英文を聞きとり, カッコ (UNIT 1~10) や下線部 (UNIT 11~20) を埋める「リスニング問題」です。

【GRAMMAR CHECK 】 基礎的な文法の復習です。きちんと自分のものにしましょう。

#### [ EXERCISES ]

- 【A】WRITING / 【USEFUL EXPRESSIONS 】の表現を用いた「ライティング問題」です。語句を並べかえて、英文を完成させる整序作文の形式をとっています。
- 【B】 GRAMMAR / 【GRAMMAR CHECK 】が理解できたかを確認する 4 択の「選択問題」です。
- 【C】READING /ショートストーリーの「リーディング問題」です。
- 【D】 LISTENING / 音声を聞いて、質問に対する答えを選ぶ「リスニング問題」です。
- 【E】SPEAKING / 質問に英語で答える「スピーキング問題」です。

本書の編集にあたり、各種辞書類、文法書など数多くの文献を参考にさせていただきました。本書はこれらの文献に負うところが多いことを記して謝辞といたします。

最後に、本書の編集・出版にあたり、いろいろお世話になった朝日出版社の牧野里穂氏とすべての英文をていねいにチェックしていただいた田所メアリー氏に、心から感謝を申し上げます。

2016年 初夏

編著者

#### CONTENTS

UNIT	1	品詞 (Parts of Speech) (8 品詞/句/節)	2
UNIT	2	動詞 (Verbs) (自動詞・他動詞/5文型/自動詞と誤りやすい他動詞/ 他動詞と誤りやすい自動詞)	6
UNIT	3	基本時制 (Tense) (基本時制/現在時制/過去時制/未来時制)	10
UNIT	4	句動詞 (Phrasal Verbs) (句動詞/<動詞+副詞>で自動詞の働きをする句動詞/ <動詞+前置詞>で他動詞の働きをする句動詞/ <動詞+副詞>で他動詞の働きをする句動詞/ <動詞+名詞 [副詞]+前置詞>で他動詞の働きをする句動詞)	14
UNIT	5	進行形 (Progressive Form) (進行形/進行形にできない動詞/現在進行形/過去進行形/未来進行形)	18
UNIT	6	完了形 (Perfect Tense) (完了形/現在完了形/過去完了形/未来完了形/現在完了進行形)	22
UNIT	7	助動詞 (Auxiliary Verbs) (助動詞/心理状態を表す助動詞/助動詞と同じ働きをする語句/ <助動詞+完了形>)	26
UNIT	8	名詞・冠詞 (Nouns and Articles) (名詞/数えないと使えない名詞・数えてはいけない名詞/ 冠詞/不定冠詞/定冠詞/無冠詞)	30
UNIT	9	代名詞 (Pronouns) (it の注意すべき用法/we・you・they の特殊用法/ it・one と that・those / -one [-body]・-thing と -self [-selves])	34
UNIT	10	形容詞・副詞 (Adjectives and Adverbs) (形容詞/注意すべき形容詞/副詞/注意すべき形容詞と同形の副詞)	38

UNIT 11	前置詞 (Prepositions) (前置詞/「時」を表す前置詞/「場所」を表す前置詞/ その他の前置詞/群前置詞)	42
UNIT 12	受動態 (Passive Voice) (能動態・受動態/受動態/by 以外の前置詞を用いる受動態/ < be 動詞以外の動詞+過去分詞>/「受け身」を表す注意すべき表現)	46
UNIT 13	不定詞 (Infinitive) (不定詞/to不定詞/原形不定詞/to不定詞のみを目的語にとる動詞/ to不定詞を含む注意すべき表現)	50
UNIT 14	動名詞 (Gerund) (動名詞/動名詞のみを目的語にとる動詞/ to 不定詞と動名詞の両方を目的語にとる動詞/動名詞を含む注意すべき表現	54 現)
UNIT 15	分詞 (Participle) (分詞/分詞の限定用法/分詞の叙述用法/分詞構文)	58
UNIT 16	否定 (Negation) (否定の表し方/準否定/部分否定/否定語を用いた慣用表現)	62
UNIT 17	比較 (Comparative) (比較表現/原級/比較級/最上級)	66
UNIT 18	関係詞 (Relatives) (関係詞/関係代名詞/先行詞を含む関係代名詞 what /関係副詞/ 制限用法・非制限用法)	70
UNIT 19	接続詞 (Conjunctions) (接続詞/等位接続詞/名詞節を導く従位接続詞/ 副詞節を導く従位接続詞/相関接続詞・群接続詞)	74
UNIT 20	仮定法 (Subjunctive) (仮定法過去/仮定法過去完了/仮定法現在/仮定法の慣用表現)	78
VOCABU	LARY & USEFUL EXPRESSIONS	83

A First Step toward College English

### UNIT 1 品詞 (Parts of Speech)

<b>™ VOCABULA</b>	RY CHECK 3	次の日本語に合	う単語を選ん	しでみよう。		
1. 軍縮	(	)	2. 経歴		(	)
3. 女性の	(	)	4. (競爭	4) に参加す	る (	)
5. ~のほうを	好む (	)	6. ファ:	ン	(	)
7. 例外	(	)	8. 予備的	的な	(	)
« admirer / care	er / compete /	disarmame	nt / exceptio	on / female	/ prefer / preli	minary »
	1		1		1 1	<b>,</b>
Suseful ex	PRESSIONS	音声を聞いて	て,空所を埋む	めてみよう。		
enjoy one	eself 楽しくI		}			
1. パーティー	ーはおもしろか	ったですか?				
Did you	(	)(	)(	)(	)(	)?
2. みんな楽し	しんでいるよう	だった。				
Everyone	e (	)(	)(		)(	).
		~~~~~	~~~~~	~~~~~	<u> </u>	
help ones	self to A A &	自分で自由に	こ取って食べ	る[飲む]	}	
3. サラダは自	自由にお取りく	ださい。				
(	)(	)(	)(	)(	).	
4. もっとポラ	テトチップスを	お取りください	را <sub>°</sub>			
(	)(	)(	)(	)(	)(	).
be eager	to do ~する	ることを熱望す	する			
5. テッドは素	 热心に外国に行	~~~~~ きたがってい。	る。			
Ted (	)(	)(	)(	)(	).	
	習学生たちは勉強		, ,	/ \	,	
	change stude		( )	(	)( )(	).

#### ☐ GRAMMAR CHECK

#### (1) 8品詞

8 品詞には、名詞(party「パーティー」、room「部屋」など)、代名詞(we「私たちは」、myself「私自身に」など)、形容詞(famous「有名な」、pretty「かわいい」など)、副詞(immediately「すぐに」、strongly「強く」など)、動詞(talk「話す」、enjoy「~を楽しむ」など)、前置詞(in「~の中に」、about「~について」など)、接続詞(when「…のとき」、and「そして」など)、間投詞(oh「おお」など)があります。

冠詞 (a [an], the) は形容詞に, 助動詞 (mustn't 「~してはならない」など) は動詞に含まれます。

[例1] The girl will wait for you till you come back.

(その少女はあなたが戻るまで待っているだろう)

[冠詞(形容詞)+名詞+助動詞(動詞)+動詞+前置詞+代名詞+接続詞+代名詞+動詞+副詞]

必ずしも1語1品詞とは限らず、2つ以上の品詞の働きをする語があります。

- [例2] It has been twenty five years *since* they got married. (彼らが結婚して 25 年になります) 「接続詞]
- [例3] I haven't eaten anything *since* this morning. (今朝からずっと何も食べていない) 「前置詞

#### (2) 句

あるまとまった意味をもつ2つ以上の語群のうち、in the middle of a crowd of female admirers (女性ファンの人込みの中心に) のように<主語+動詞>を含まないものを句といいます。文中での働きによって、名詞句、形容詞句、副詞句に分類できます。

[例4] Do you know how to make bread? (パンの作り方を知っていますか?) [名詞句]



#### (3) 節

節とは、when Ted Rodney, the famous actor, entered the room(「有名な俳優テッド・ロドニーが部屋に入ってきたとき」)のように、〈主語+動詞〉の構造をもつもので、等位接続詞(and 「そして」、but「しかし」、or「または」など)で結ばれる等位節と、従位接続詞(when 「…のとき」、if 「もし…ならば」、because 「…だから」など)や関係詞、疑問詞で結ばれる従位節があります。従位節には、名詞節、形容詞節、副詞節があります。

[例5] *She went home* but *he stayed at the party*. (彼女は家に帰り,彼はパーティーに残った)[等位節]

#### **EXERCISES**

[A]	語句を並べかえて	英文を完成させてみよう
$L \cap I$		大人で ルルじ じしがみ ノ

	末,私たちは海辺でとても楽しく過ごした。 /e [ at / on / ourselves / really enjoyed / the / the / seaside / weekend ].						
,	We [						
	. 冷蔵庫の中のものは何でもご自由にどうぞ。 Please [ anything / help / in / refrigerator / the / to / yourself ].						
]	Please [			-			
	. テッドはその追試験にしきりに合格したがっている。 Ted [ eager / examination / is / makeup / pass / the / to ].  Ted [						
B】空所に入る最も適当なものを選んでみよう。 1. This new house is very to live in.							
	(A) comfort	(B) comfortable	(C) comfortably	(D) comforter			
2. ]	(A) strength	the plan should be (B) strengthen		(D) strongly			
3. Could you tell me to get to the nearest station?							
	(A) how	(B) what	(C) where	(D) which			
4. There was a pleasant in the air after the spring rain.							
	(A) fresh	(B) freshen	(C) freshly	(D) freshness			
5	5 competing in last year's tournament, she hasn't played at all.						
	(A) If	(B) Since	(C) Though	(D) When			
6. 7	•	on disarmam (B) meeting	-	oceeding smoothly. (D) talks			



【C】ショートストーリーを読んで内容を理解してみよう。

It was a wonderful party. We were all enjoying ourselves very much. I had just helped myself to another martini when Ted Rodney, the famous actor, entered the room.

Immediately he found himself in the middle of a crowd of female admirers. Great actors like to talk about themselves, and he was no exception. Soon he was talking about his life, his career, his adventures, his films, his friends, and his enemies.

At the dinner table he was sitting next to a pretty young lady. She was eager to tell him something about herself, but she never got a chance. He told her one story after another, and all the stories were about himself.

At last, he stopped, looked at her, and said, "I mustn't talk about myself all the time. Tell me a little about yourself for a change. How did you like my latest film?" . . .

\* find oneself in A

「気がついてみるとAにいる」

\* be no exception

「例外ではない」

\* film 「映画」主にイギリス英語。 アメリカ英語・オーストラリ

ア英語では movie。

\* one A after another 「次から次へと A を」



**4** 

【D】音声を聞いて、次の質問に対する答えを選んでみよう。

QUESTION: Who is the speaker?

- (A) A librarian
- (B) A student
- (C) A teacher
- (D) A tourist

#### 【E】質問に英語で答えてみよう。

When and where were you born?